

## 山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 CL 西 SL 大川

2. 山域／ルート 伯備大山 北壁 弥山尾根西稜・東稜

3. 交通手段 自家用車

### 4. 行動記録

<入山日 2015 年 2 月 28 日 下山日 2015 年 2 月 28 日>

2/27 神戸市内 20:40 出発=11:40 着 蒜山サービスエリア着  
2/28 4時半起床 5:20 出発→駐車場発 6:45=>7:45 元谷小屋着  
小屋発 8:10->9:10 西稜取りつき→9:40 登攀開始  
13:30 弥山頂上着 (昼ごはん)→14:00 弥山頂上発  
→15:45 元谷小屋着→16:30 小屋発→17:30 駐車場着  
豪円湯院 (入浴・食事)→蒜山サービスエリア泊  
3/1 8:00 発=1140 神戸市内解散

### 5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

2 日目は雨天 (ホワイトアウト) が予想された為、弥山東稜をやめ、1 日早く下山した。

b) 事故に繋がりそうな要因 (ヒヤリハット) が発生したか？

発生した場合、具体的に記す

特になし。

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

なし。

### その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

① オーダーは O・N のツルベ

O が 1p・3p・5p・7P N が 2P・4p 6p のスタカット、以降はコンテで登攀。

② 季節、天候により雲泥の差がある。雪の状況などを考えると 2 月下旬から 3 月初めあたりが登りやすい時期と思われる。

③ 先行パーティが 7、後続が 4 パーティ以上もあり、渋滞した。(岡山・倉敷・広島の勤労者山岳会のメンバーが前後にいた。)

④ 支点はスノーバーとピッケルの流動分散を基本に、ブッシュがあればブッシュも利用した。ランニングはブッシュでとったが、多くのパーティが入っていたため、かなり階段状になっており、ランニングはほとんど取る必要がなかった。スノーバーは良くきいた。

⑤ 頂上からのロケーションは良く、剣ヶ峰への縦走もしてみたいと思った。

- ⑥ 下山後の温泉は豪円湯院（600円でハンドタオル付）を利用したが、新しくきれいで広くとてもよかった。（駐車場から歩いて、5分程度）
- ⑦ 今回は2月初めのリベンジだったが、天候に恵まれ登頂でき良かった。次回は東稜にチャレンジしたい。



弥山西稜取り付きに向かう。  
陽が射してきた！



もうすぐ頂上！はい、ポーズ！！



やったあ！！弥山顶上で。



ナイフリッジが続く縦走路。  
こっちも行きたいね！

報告者氏名 西 2015年3月7日

